

えがお通信



2024 年度 6月号
社会福祉法人 尚徳福祉会
おぐら保育園 園長 酒井和子

色とりどりの紫陽花が綺麗に花を咲かせる季節となりました。つい先日、年が明けたような気がしていましたが、時の流れはとても早く、半年が過ぎようとしています。この半年でできなかつたことができるようになっていく子どもたちの成長をみると、時が経つことを楽しみに感じます。

1年間のお昼の時間が一番長い日のことを「夏至」と言います。これはだいたい6月21日ごろにあたります。この日を境にお昼の時間が少しずつ短くなります。この時期を過ぎると本格的な夏の始まり。お家でも少しずつ変化する光の影などに目を向けて、お話をする機会を作ってみてはいかがでしょうか。



6月の行事

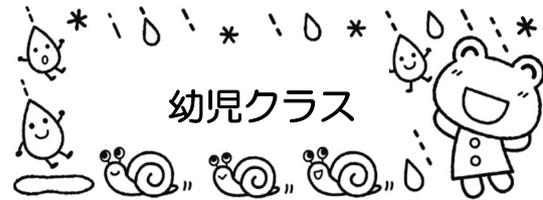
7日（金）避難訓練
11日（火）えいごであそぼ
20日（木）避難訓練
24日（月）幼児誕生会
24日（月）歯の日
25日（火）乳児誕生日会
25日（火）えいごであそぼ





乳児クラス

大好きな子どもたち。ご機嫌がななめな子ども歌が聞こえてくると笑顔に・・・。
先生たちは子どもたちの好きな歌をたくさん歌っています。



幼児クラス

毎日「おはよう！」と元気な声が聞かれます。「今日は何をして遊ぶの？」と、毎日の活動を楽しみにしているようです。

春の園外保育

5月16日に予定していましたが夢見ヶ崎動物公園での園外保育は朝まで降った雨のため、南加瀬消防署に行き消防車や救急車を見ました。園に戻った後はお家から持参したおにぎりをクラスごとにいただきました。



「つくしの会（保護者会）よりお願い」

今年度もつくしの会会費を集めさせていただきたいと思っております。ご自宅にあります封筒にクラス、名前、金額（一人3600円）を記入の上、7日までに事務所にお持ちいただくようお願いいたします。



「紫陽花はなぜ色が違うの？」

6月は紫陽花の花がきれいに咲く季節ですね。色とりどりの紫陽花をみかけることもあるでしょう。なぜ紫陽花の色が違うのか。それは土壌の成分、開花からの日数などが影響すると言われております。土壌のPHによって一般的に酸性＝青、中性＝紫アルカリ性＝赤になると言われております。火山国である日本は「酸性」の土壌が圧倒的に多いため青の紫陽花が多いとのこと。紫陽花は花の色が変化する珍しい花でもあります。ご家庭でもお散歩がてら紫陽花の色を観察してみるのも楽しいかもしれませんね。



「歯ブラシに慣れましょう」

歯磨きが苦手な子どもたちもいますが、歯磨きは健康を保つためでも大切なことです。最初は口の周りに優しく触れたり、歯ブラシを持つ、手を添えて一緒に動かしたりなど無理のない範囲で歯ブラシを練習していきましょう。

親子でふれあいの時間としてシュッシュ！と楽しい雰囲気の中で行うと子どもたちにとっても嬉しい時間となるでしょう。

「衣替え」

6月1日は衣替えの日。長袖から半袖の夏服を着る時期がやってきました。陽ざしに負けずに元気に遊んでいきたいと思っております。半袖・半ズボン・下着の準備名前の記入のご協力をお願いいたします。

